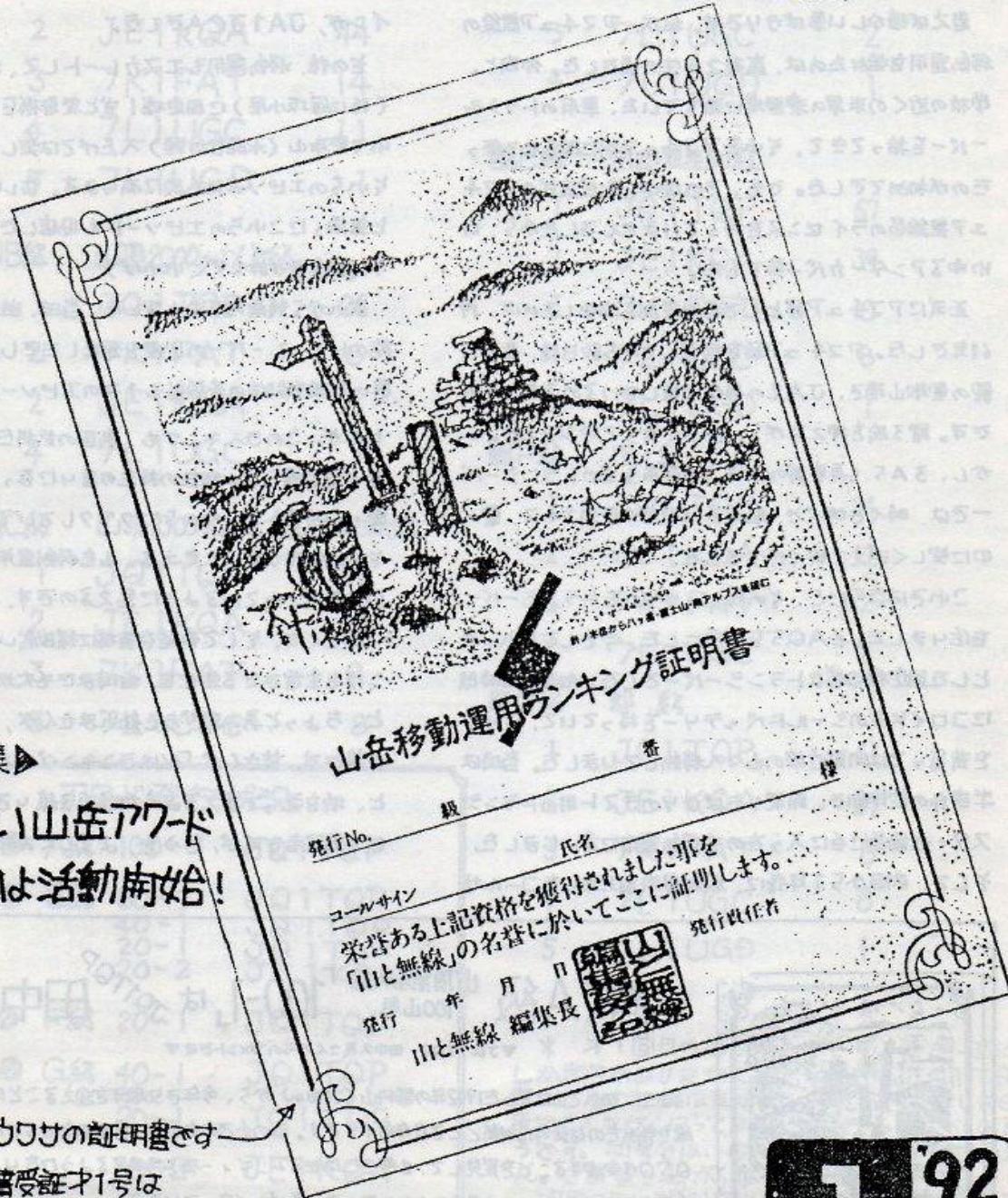


山岳移動 ランキンガ

無線登山家
と
登山無線家
の
ランキンガ
通信
誌



大特集▶

新しい山岳アワード
いよいよ活動開始!

これがウリサの証明書です

証明書受取人1号は

"JQ1TQP"島

創刊号

1 92
Feb.

戦国武将たちの夢を追う

「山岳移動ランディング」発足にあたって

J A 1 J C A 武内 正

想えば懐かしい事ばかりです。私が、アマチュア無線の移動運用を始めたのは、高校2年生の頃でした。仲良し、学校の近くの米軍の練習場に落ちていた、軍用のトランシーバーを拾ってきて、それをアマチュア用に改造して使ったのが初めてでした。でも、この時は、未だ正式のアマチュア無線局のライセンスを持っていませんでしたから、いわゆるアンダーカバー局でした。

正式にアマチュア局として移動運用を始めたのは、1961年でした。アマチュア局を商号してから数日後、暮5月、観の雲取山頂で、JA2の番号を付けて113のを衝いたのです。躍る胸を抑えながら、巣室に立って叫びました。しかし、3A5（真空管の名前）の超再生式のトランシーバーでは、叫べと叫べど、私の声は風に吹き消されて、雲の中に空しく消えて行くだけでした。

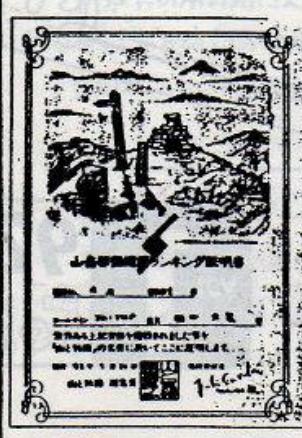
これではならじと、その後しっかりしたトランシーバーを作りました。6AQ5を絶版にした、今でしたらレアヒートしか残っていない様なトランシーバーでした。向敵が当時既にコロイド式のシールドバッテリーを持っていて、それを持ち、背負っては関東近郊の山々へ移動していました。当時は半導体の黎明期で、充電しばかりのテスト用のトランシスターが簡単に手に入つたのも移動運用に幸いしました。そして、商号から1年後に、移動運用用に取ったコールサ

インが、JA1JCAでした。

その後、移動運用もエスカレートして、秩父の雲取山荘（後に雁坂小屋）に固定機式と整電機を置いて、折にふれて雲取山（水晶台の頭）へ上げては楽しんでいました。それらのエピソードも数々あります。よいよい、本家の「山と氣流」にこれらのエピソードも投稿したいと思ってます。（編集者お許しください）

あれから幾歳月が流れました。当時、誰が今の様な高性能のトランシーバーの出現を想像したでしょうか。もう、昔の無線機時代の苦労話も1つのエピソードしかありませんが、このランディングも、戦国の武将たちの様な、それそれに素晴らしい個性の持主の集団に在り、ちらと人々にかましいだろと、今からワクワクしている次第です。それらの個性が輝いて見える、山岳移動運用には、どんな楽しい時間が流れていますように思えるのです。

楽しくて、そして有能な皆様に援助戴いて、このランディングを主催さき了幸せを、毎時まで大切にして行きたいと、ちょっと勇み過ぎかも知れませんが、群に銘じている次第です。皆さんが「私はランディングのメンバーだよ」と、胸を張って言えるように頑張る積りです。武将で、そして若輩者ですが、どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。



輝くA級 山頂無差別級 「100-1」は JA1TOP 田中さんに!!

▼JA1TOP 田中久美さんからのコメントです▼

小生、初めて山に登った1942年の雲取山(2530m)から、今年で50周年を迎えることになりますが、無線を始めたのは昭和24年からです。山の上の交信で、書類固定からでは出来ない中でとのQSOが実現することを実現して、山歩きに付けてハーネス一機を持参するようになり、車上で荷物を交換するのが「山ラン」に組立ることになりました。喜ばしく忘ってます。

1987年3月では、元旦に初登りをやって113をしたが、88年からは山頂でQSOパーティーに参加するため、2日目初登りになりました。113よりも100m以下の中山ですが、9時から2時までRVして下山してしまいます。今年は物見山(375m)日高市で、初日の朝から曙光を浴びながら430MHz FMとSSBで参加してきました。

今年はEXPEDITION AWARDの100山達成を目指しますので、よろしくお願いいたします。

山岳移動ランキング

ランキング集計 1992年1月20日現在のDATA22.

92-1

トータルランキンギ

■A級 山頂無差別級

順位	コールサイン	山頂数
1	JQ1TQP	130
2	JE1KQA	44
3	7K1FAT	14
4	7L1UGC	11
5	7L1UGD	1

■D級 山頂1000m未満級

1	JQ1TQP	45
2	JE1KQA	18
3	7L1UGC	2
4	7L1UGD	1

■B級 山頂2000m以上級

1	JQ1TQP	26
2	7K1FAT	6
2	JE1KQA	6
4	7L1UGC	1

■E級 市部道差別級

1	JQ1TQP	67
2	JE1KQA	39
3	7K1FAT	10
4	7L1UGC	8
5	7L1UGD	1

■C級 山頂1000m以上2000m未満級

1	JQ1TQP	59
2	JE1KQA	20
3	7K1FAT	8
3	7L1UGC	8

■F級 市級

1	JQ1TQP	24
2	JE1KQA	12
3	7K1FAT	2
4	7L1UGC	2
5	7L1UGD	1

■G級 郡級

1	JQ1TQP	43
2	JE1KQA	27
3	7K1FAT	8
4	7L1UGC	6
5	7L1UGD	1

アワード発行状況

- A級 100-1 JQ1TQP
- E級 60-1 JQ1TQP
40-1 JQ1TQP
20-1 JQ1TQP
20-2 JE1KQA
- F級 20-1 JQ1TQP
- G級 40-1 JQ1TQP
20-1 JQ1TQP
20-2 JE1KQA

1992年1月31日までの状況です。

* オリジナルのランキンギです。まだ一部の方しか報告がありませんが、それでも JQ1TQP 田中さんの記録は素晴らしいです。JE1KQA 未だ皆さんもがんばっています。また、今残りがあるようです。次号では、少し変化があるかも知れません。さあ皆さんがんばって報告して下さい。
次回は別の資料を出します。トータルで高さも計算してます。ちなみに田中さんは 185942 m.になります。月まで行って見るのも一興です。